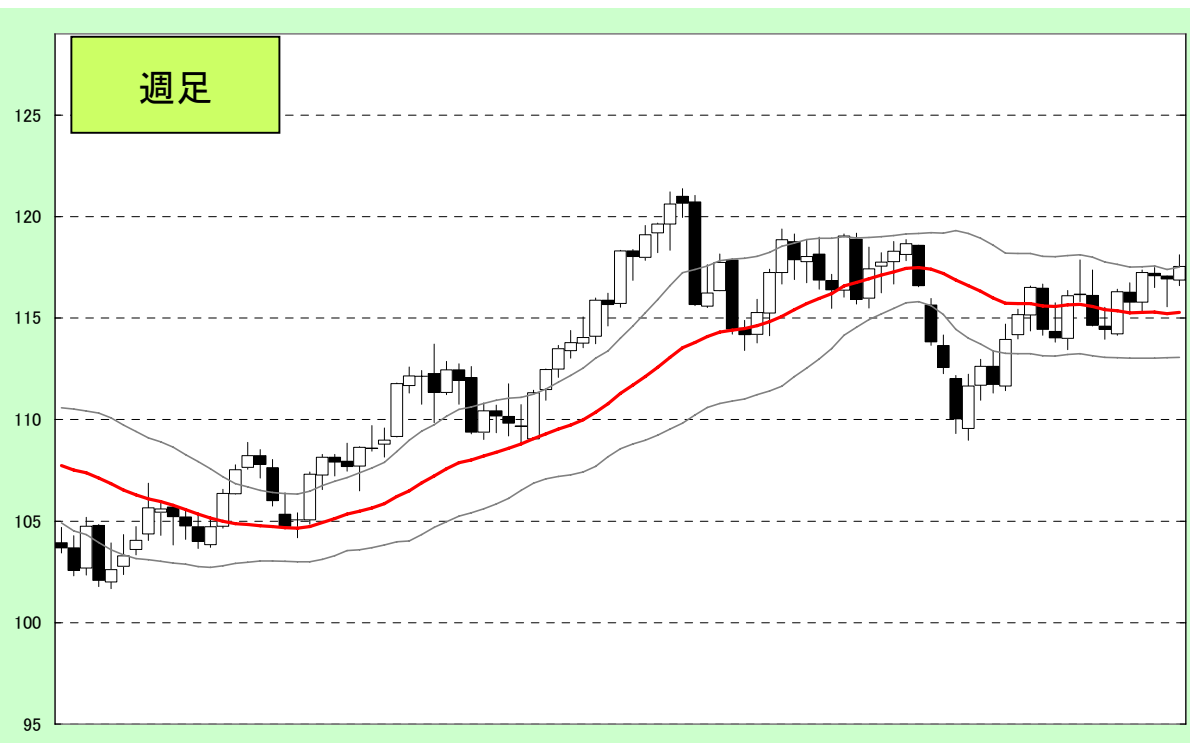


USD / JPY (9/17) 堅調地合いの中、ボリンジャー+1σに注目



コメント

先週の値動き=週初め堅調も、その後は方向感なくもみあい。

今週の指標=米指標が多い。17日に対米証券投資額、19日にPPI、21日に米FOMC政策金利。

テクニカル=じりじりと堅調地合いが続く。ただ、強い方向感はない。

先週久々にボリンジャーバンド+1σを超えたものの、引け値ではほぼ同水準となった。来週は同水準を明確に越えて引けるかが注目となる。

なお、統計学では-1σ~+1σの間にデーターの約68%が入る。単純化すれば、+1σを超えれば、約70%の投資家が含み損になると考えられる。

投資のポイント

先週は円高、今週は円安予想が多い。

引き続きドルの堅調さが予想されるが、一度調整もありそうで、長期派であれば、そこを押し目で狙うのもありか。

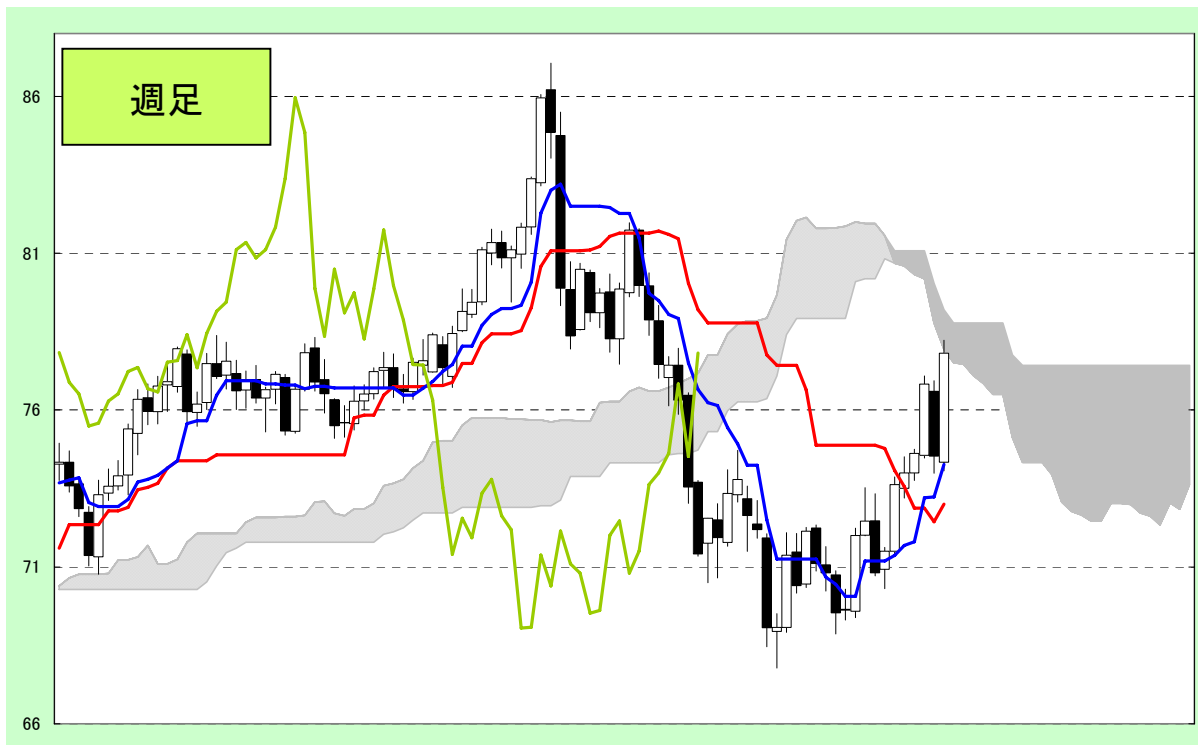
+1σ = 117.50円
26週線 = 115.28円

 外為どっとコム

業界No1。初心者から中級者まで。

[詳細情報はこちら](#)

NZD / JPY (9/17) 高いボラティリティー、雲を超えるかに注目



コメント

先週の値動き=5連騰。値動きは一時、400ptを越えた。74円台から77円台に急伸。

今週の指標=21日にNZの経常収支が発表される。なお、NZは経常赤字国。

テクニカル=一目均衡表では、転換線を基準線が越え、遅行線も日々線、雲も越えてきて堅調。

目先は雲の下限で止められる格好となったが、比較的雲が薄いところを一気に上抜けることができるかに注目。

一方で、直近3週は非常に値動きが大きい。主要通貨が小動きで方向感がない中、短期派でも投資しやすい通貨ペアとなっている。

投資のポイント

堅調地合いが続くものの、雲を超えるか抵抗となり下落になるかの節目となった。

基本ロングだが、値動きも大きいこともあり短期的にショートを狙っても面白い。

雲の上限 = 78円円後半
雲の下限 = 77円半ば



業界2位。デイトレ手数料無料。

[詳細情報はこちら](#)